

家庭・地域と学校をつなぐ **学校だより**

東の窓

愛荘町立愛知川東小学校

目に美しく
耳に美しく
心に美しく



令和3年(2021年)4月9日 第1号

新年度・新学期がスタートしました

お子様のご進級・ご入学おめでとうございます。

コロナ禍での新年度のスタートとなります。行事等さまざまな教育活動において、例年通りには実施できないこともあろうかと思いますが、工夫をこらし、子どもたちの確かな成長に向け、教職員一同誠心誠意努めてまいります。

保護者の皆様、地域の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



令和3年度の愛知川東小学校は、新1年生65名を迎えて、全校児童461名、20学級でスタートします。

今年度も、『目に美しく 耳に美しく 心に美しく』を合い言葉に、よりよい仲間づくりを通して、子ども一人ひとりの意欲を高めていきたいと考えています。

子どもたちには、始業式で次のような話をしました。

今年も、みなさんと一緒につくっていききたい学校の目標を合い言葉にしました。

それは、「目に美しく 耳に美しく 心に美しく」です。

『目に美しく』というのは、この学校を気持ちのよい、きれいな場所にしようということです。

『耳に美しく』というのは、場面に合った正しい言葉をつかいましょうということです。悪口やお友達を呼び捨てにするのも美しくありません。お友達を呼ぶ時には、「○○さん」と美しい言葉をつかいましょう。

『心に美しく』というのは、正直に誠実に生活するということです。いじめは美しい行為です。校長先生は、「人をばかにすることは許しません。」この愛知川東小学校のみんなが、人を大切にする、思いやりのある人になって欲しいと思います。

そして、今年、特に全校で取り組みたいことは、トイレのスリッパ揃えです。「はきものを揃えると、心も揃う」という言葉もあります。トイレのスリッパが揃っていると、目にも美しいです。そして、次に使う人のために揃えて脱ぐと、心も美しくなります。

愛知川東小学校のみんなで「美しい」学校をつくっていきましょう。

さらに、今年は、タブレットを使った学習もどんどん取り入れていきます。学習にもしっかり取り組み、「分かった」「できた」がいっぱいの一年にしたいですね。

教育目標

『よく考え 心豊かで たくましい子どもの育成』

“目に美しく 耳に美しく 心に美しく”

令和3年度(2021年度)新たに赴任した職員

宮永 友紀 教頭(鳥居本中学校より) 福原 史代 教諭(愛知川小学校より)
夏原 宏充 教諭(秦荘西小学校より) 瀬川 蓮 教諭(新規採用)
西島 かれん 教諭(新規採用) 小林 大和 講師(新規採用)
荒木 龍司 用務員(愛知川小学校より)

辰己 美紀 教諭・森本 綾 教諭が産後休暇より復職しました。

ご支援いただきますようよろしくお願いいたします。

